

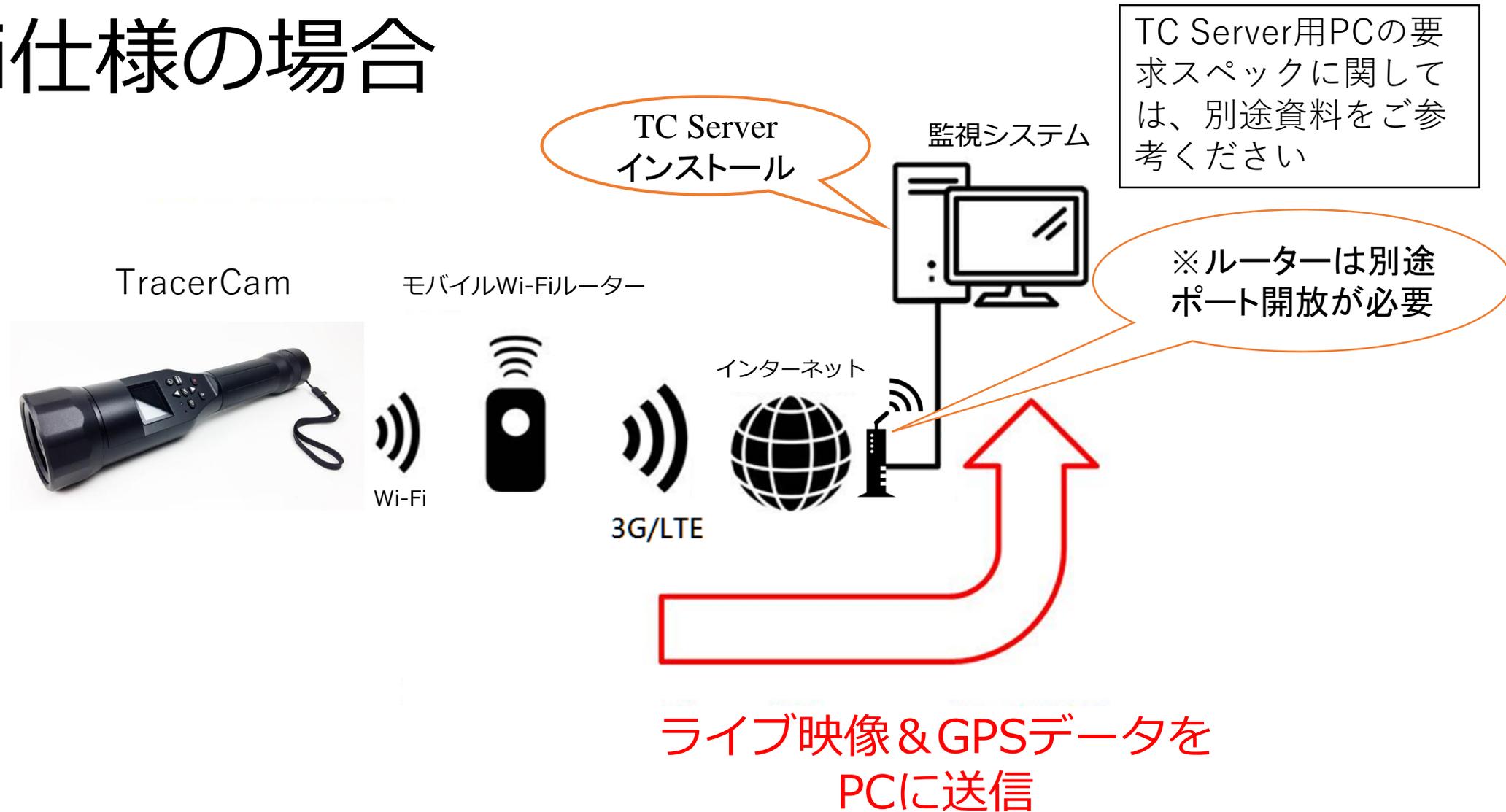
# TracerCam クイック接続ガイド ポート開放版

2019年7月16日 第1版  
兼松サステック株式会社

# 目次

- システム構成図 P3 -P4
- 1、事前準備  
    (SDカード、SIMカードの取り付けとポート開放) P5 -P12
- 2、TC Server(TCサーバー)のインストール P13-P15
- 3、TracerCam ネットワーク設定 P16-P21
- 4、TC Server(TCサーバー)に  
    TracerCamを登録・接続する P22-P24
- 補足 P25-P26

# システム構成図 Wi-Fi仕様の場合



# システム構成図 3G/LTE仕様の場合



TC Server用PCの要求スペックに関しては、別途資料をご参考ください

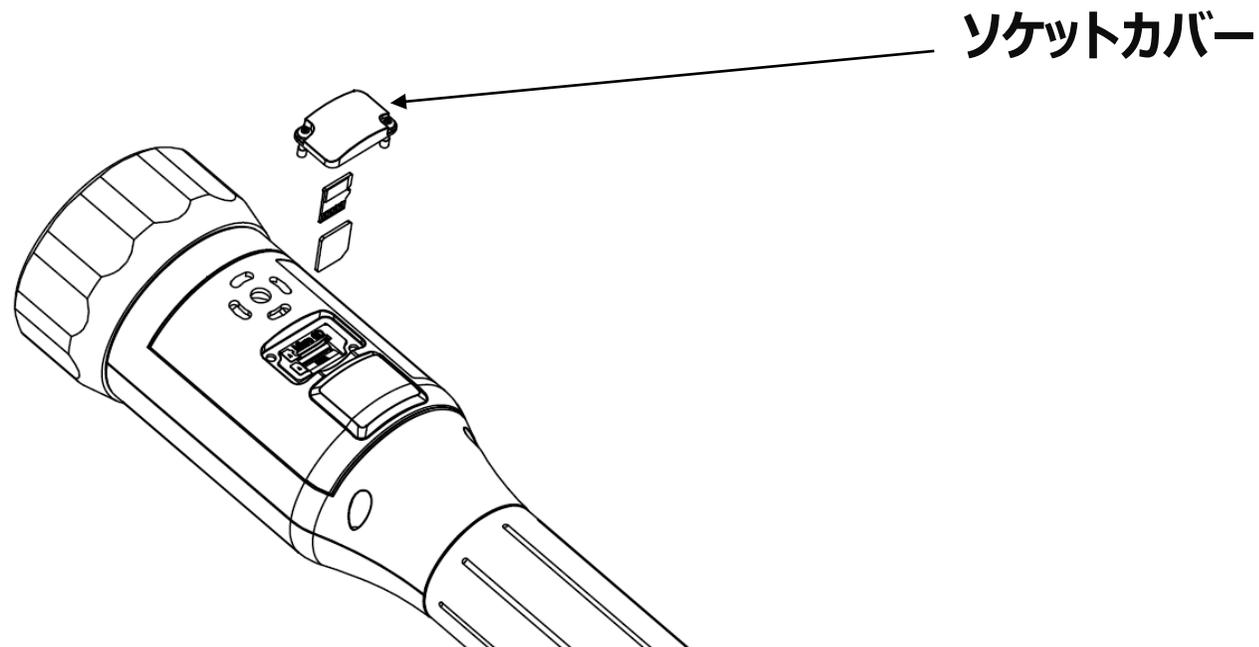
※ルーターは別途ポート開放が必要

※LTE用SIMカードは以下のものを推奨  
純正docomoSIM  
純正softbankSIM  
MVNO系docomoSIM

# 1、事前準備

## SDカード、SIMカードの取り付け

- 1,ソケットカバーの2本のネジを外し、ラベルと差し込み方向に注意して、SDカードとSIMカードを各ソケットに取り付けてください。
  - 2,取り付け後は、ソケットカバーを元の通りにネジ止めしてください。
- (SIMカードソケットは、3G/LTEモデルのみ実装)



# 1、事前準備

## ポート開放について

・TC Server(TCサーバー)をご利用になる際、あらかじめ下図の番号のポート開放が必要となりますので、お客様のご使用になられている**ルーターのポート開放**を行ってください。

ポート番号(TCP)	用途
27183	TC Serverポート(変更可能)
5566	TC Server遠隔接続ポート(変更可能)
5432	TC Server遠隔データベースポート(5432が使用不可の場合、自動で別ポートに変更)

・なお、本書でのルーターの設定手順は、YAMAHAのRTX810を元に作成されています。他機種の場合は、各メーカーのユーザーマニュアルをご参考ください。

# 1、事前準備

## PCのIPアドレス設定

1,コントロールパネル>ネットワークとインターネット>ネットワークの共有センター>アダプターの設定の変更 を選択します。

(Windows10の場合、スタート>設定>ネットワークとインターネット>ネットワークと共有センター>アダプターの設定の変更 になります)



# 1、事前準備

## PCのIPアドレス設定

ポート開放するルーターに接続するためにPCのネットワーク設定をします。

2,ポート開放を行うネットワークのアイコンを右クリックし、プロパティを選択します。(図1)

3,「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)」を選択し、プロパティボタンをクリックします。(図2)

4,「次のIPアドレスを使う」を選択し、IPアドレスを固定します。(図3)

※固定するIPアドレスは次ページ参照

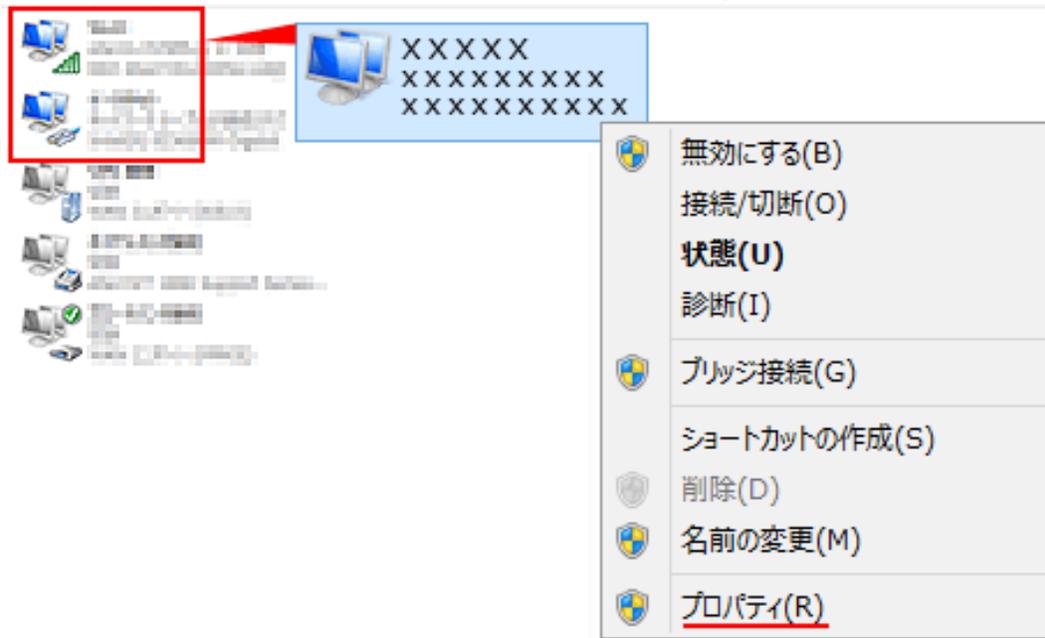


図1

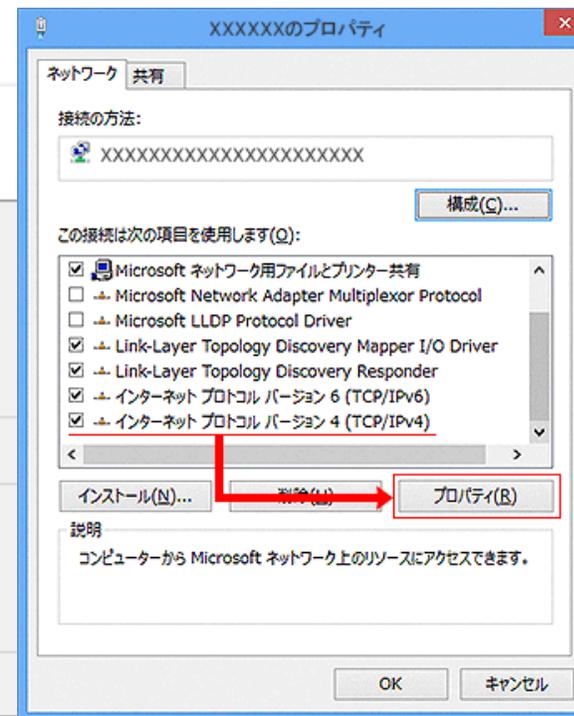


図2

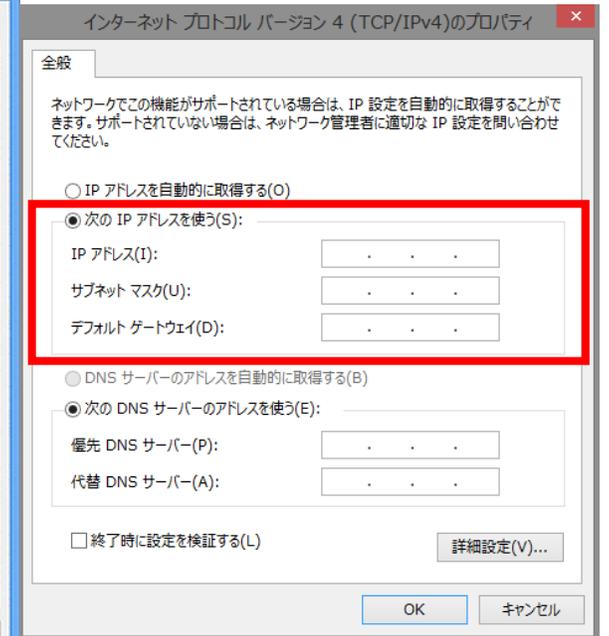


図3

# 1、事前準備

## PCのIPアドレス設定

※今使っているPCのIPアドレスを固定する場合は、次の方法でIPアドレスを調べられます。

- ①スタート>プログラムとファイルの検索にて、「コマンドプロンプト」と入力して、コマンドプロンプトを開きます。
- ②「ipconfig」と入力し、エンターキーを入力します。
- ③下図のような結果が表示されるので、次のアドレスを前ページのそれぞれの項目に入力します。

- ・IPv4アドレス
- ・サブネットマスク
- ・デフォルトゲートウェイ

```
Windows IP 構成

イーサネット アダプター イーサネット:

    接続固有の DNS サフィックス . . . . . : 
    リンクローカル IPv6 アドレス . . . . . : 
    IPv4 アドレス . . . . . : 
    サブネット マスク . . . . . : 
    デフォルト ゲートウェイ . . . . . : 

Tunnel adapter isatap. :

メディアの状態 . . . . . : メディアは接続されていません
接続固有の DNS サフィックス . . . . . :
```

# 1、事前準備 ポート開放

※予めインターネットは開通設定をしてください

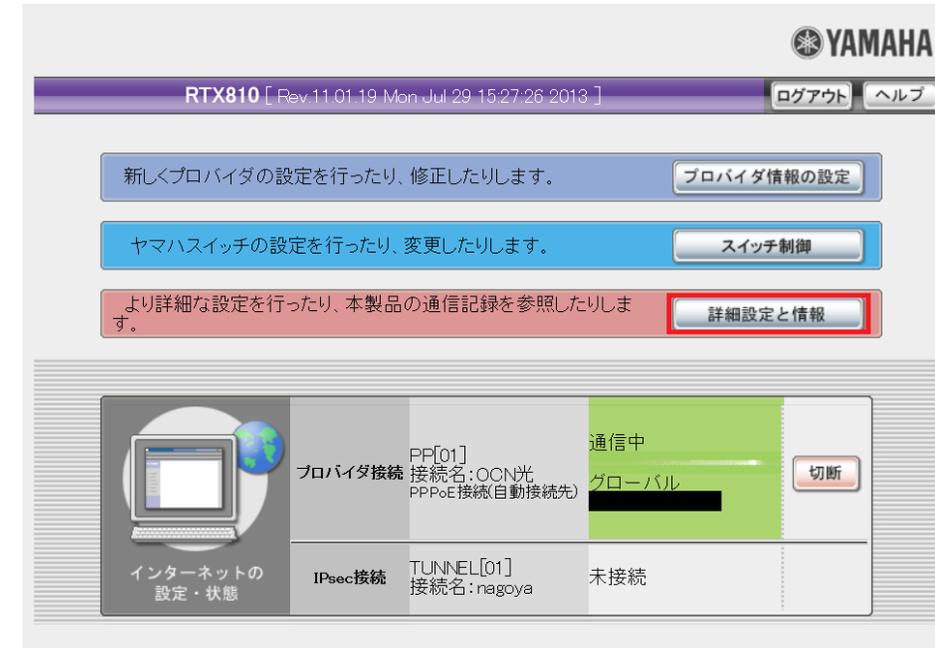
1, Webブラウザを起動し、アドレス欄にルーターのアドレスを入力します。

(ここではhttp://192.168.1.1)

2, ユーザー名とパスワードを入力してログインします。

(初期設定では空欄のままでのログインとなります。セキュリティ対策を行う上で、パスワードの設定をすることを推奨いたします)

3, 右図が表示されるので、「詳細設定と情報」をクリックします。



# 1、事前準備 ポート開放

4,基本設定・VPN設定・LAN間接続の設定から、「基本接続の詳細な設定」の設定ボタンをクリックします。

5,設定されているプロバイダの一覧から、使用中のプロバイダ上の設定ボタンをクリックします。(下図赤枠)

※本設定をする前に必ずルーターの設定のバックアップを行ってください。

(詳細設定と情報>設定ファイル・ファームウェアファイルのコピー(右図赤枠)からバックアップ可能)

レポートの作成・コマンド実行・初期化	
通信履歴のレポート作成	実行
本製品の全設定(config)のレポート作成	実行
本製品のログ(Syslog)のレポート作成	実行
システム情報のレポート作成	実行
URLフィルタの統計情報の表示	実行
コマンドの実行	実行
設定ファイル・ファームウェアファイルのコピー	実行
リビジョンアップの実行	実行
お買い上げ頂いた時の状態へ戻す	実行

トップへ戻る

## 詳細設定と情報

### 基本接続の詳細な設定

ヘルプ

[\[トップ\]](#) > [\[詳細設定と情報\]](#) > [\[基本接続の詳細な設定\]](#)

#### 設定されているプロバイダの一覧

インタフェース	設定名	プロバイダの種類	登録の修正	削除
PP[01]	OCN光	PPPoEを用いる端末型ブロードバンド接続(フレッツ 光ネクスト、Bフレッツなど)	設定	削除

#### 設定可能なプロバイダ

# 1、事前準備 ポート開放

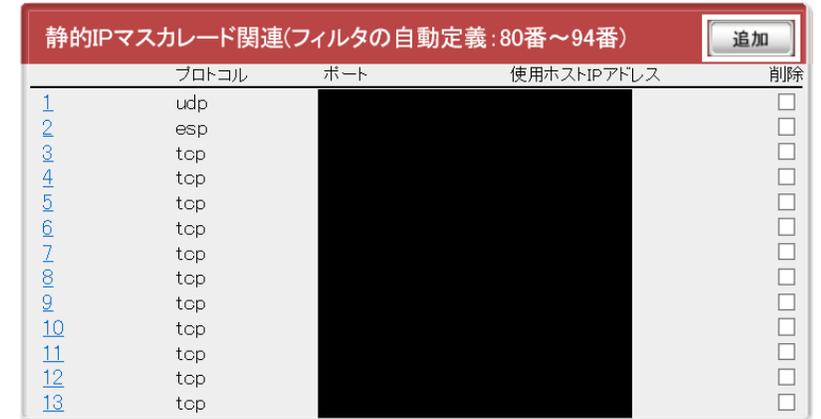
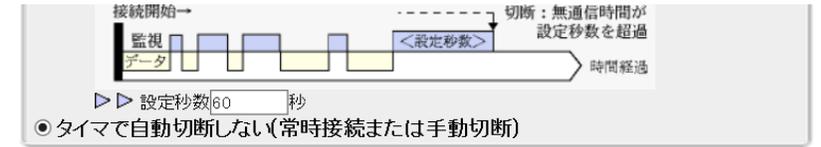
6、「静的IPマスカレード関連(フィルタの自動定義:80番～94番)」横の追加をクリックします。(右上図)

7、「静的IPマスカレードの登録」に移動しますので、各空欄に下記をそれぞれ入力し、「設定の確定」をクリックします。(右下図)

ポート:使用するポート番号(下記3種類を設定してください)

ポート番号(TCP)	用途
27183	TC Serverポート(変更可能)
5566	TC Server遠隔接続ポート(変更可能)
5432	TC Server遠隔データベースポート(5432が使用不可の場合、自動で別ポートに変更)

使用ホストIPアドレス:PCのIPアドレス



## 2、TC Server(TCサーバー)のインストール

1,本体に同封されているUSBメモリからTC Server\_V1.3.23.0\_XXXX.exeをダブルクリックしてください

※赤文字部分はお客様の用途に合わせたものを使用して下さい

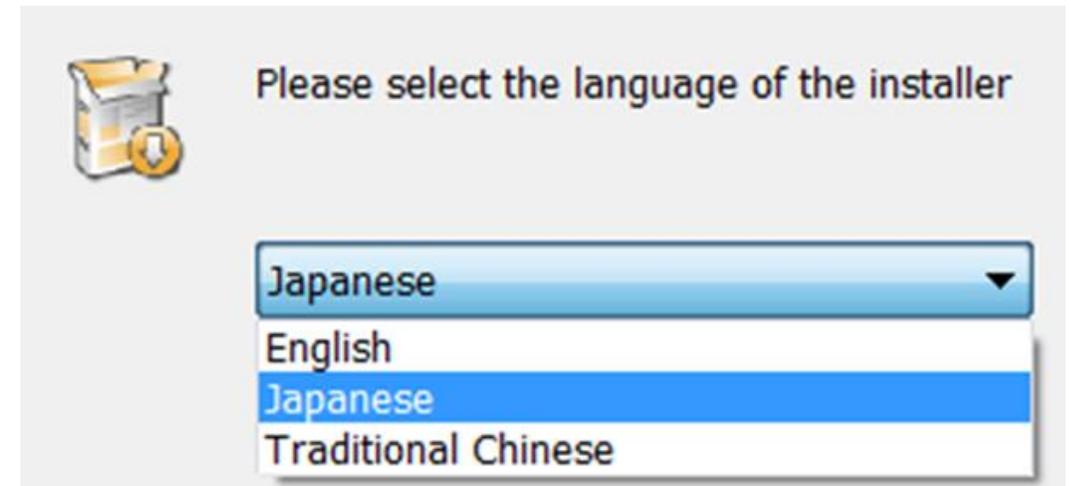
trial.....1ch用(無料版)

paid.....多ch用(有償版、別途専用USB dongleが必要)

remote.....リモート接続用(サーバーの遠隔接続用)

2,使用する言語を選択してください(右図)

(日本語=Japanese)



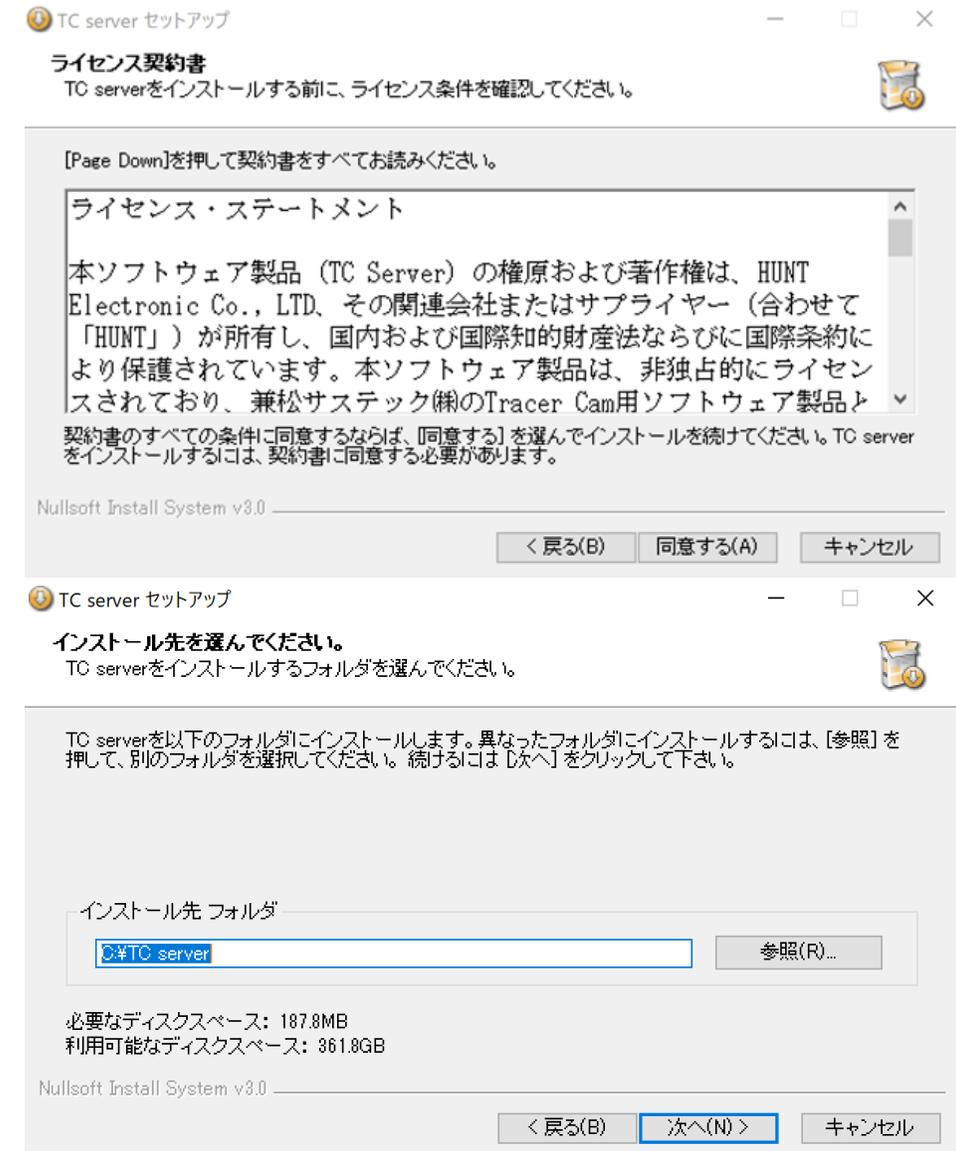
# 2、TC Server(TCサーバー)のインストール

3,図1が表示されたら、ライセンス契約書の契約の内容を確認し、問題なければ「同意する」を選択してください。

図1

4,図2が表示されたら、TC Server(TCサーバー)のディレクトリパス(保存先)を指定してください。指定後、「次へ(N)」を選択してください。

図2



# 2、TC Server(TCサーバー)のインストール

5, 図3が表示されたら「インストール」をクリックして、インストールを開始してください。

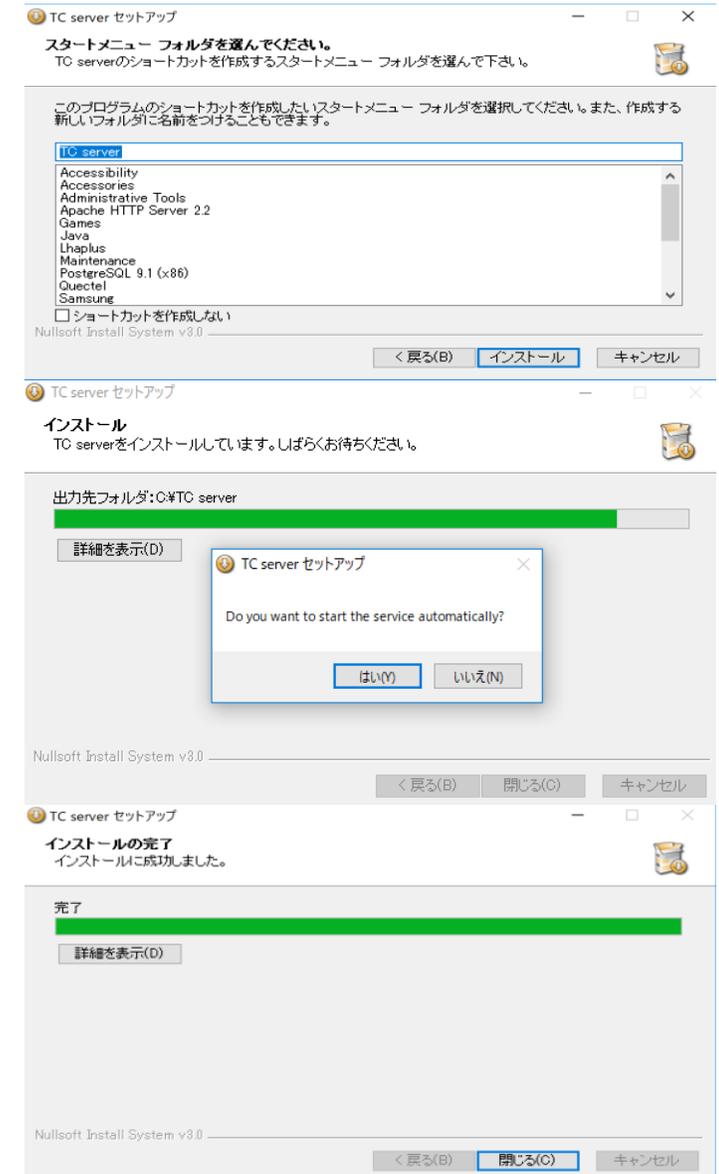
図3

6, 図4が表示されましたら、「はい(Y)」を選択してください。

図4

7, 図5が表示されたらインストール完了です。「閉じる」をクリックしてください。

図5



# 3、TracerCam ネットワーク設定 TC Server(TCサーバー)へのログイン

8,TracerCamのネットワーク設定は、TC Server(TCサーバー)で行います。

9,TC Server(TCサーバー)を起動して、ユーザー名とパスワードを入力してください。

※ユーザー名、初期パスワードは”admin”です。

TC Server

ローカル接続       リモート(遠隔)接続

サーバポート

5566

ユーザー名

admin

パスワード

admin

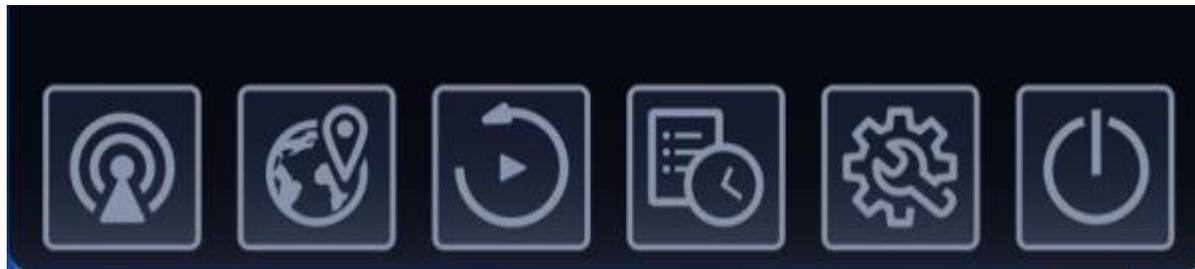
自動登録

登録する      終了

V1.3.17.0\_TC\_server\_trial

# 3、TracerCam ネットワーク設定 TC Server(TCサーバー)のポート変更

10,TC Server(TCサーバー)起動後、画面左上に下図のアイコンが表示されます。



11,  をクリックして、「Setup (設定)」ページを開きます。設定を選択してください。(右図)



# 3、TracerCam ネットワーク設定 TC Server(TCサーバー)のポート変更

12, TC Server(TCサーバー)の変更可能な二つのポートは、設定画面にて変更可能です。(左図)

13, 変更したいポートの右にあります  をクリックし、ポート番号を入力して、「確定OK」をクリックしてください。(右図)



# 3、TracerCam ネットワーク設定



14,  をクリックして、「Setup (設定)」ページを開きます。  
カメラ設定>TracerCam Setupを選択してください。(右図)



# 3、TracerCam ネットワーク設定

15,下記項目を入力してください

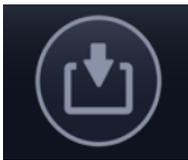
- a. 現在使用しているPCのグローバルIPアドレスまたはDDNS
- b. サーバーポート番号(初期ポート:27183)
- c. TracerCam名(任意の名前)
- d. 使用するWi-FiのSSIDとパスワード

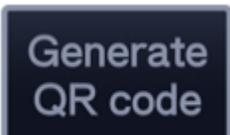
(e~hはLTEバージョンの場合必要になります。各情報は、SIMカードのパッケージまたはSIMカード会社のHPで確認可能です)

- e. APN
- f. ユーザー名とパスワード
- g. 認証方式
- h. PINコード
- i. 時間帯
- j. 日付と時間

※APN=アクセスポイントネームの略  
携帯電話の回線を使ってデータ通信を行う機器  
においてインターネットの様なネットワークへ接続する際、必要となる設定  
(各SIMカード会社のHPで確認可能です)

# 3、TracerCam ネットワーク設定

16,入力後、 をクリックして設定を保存します。

17,  をクリックしQRコードを表示させます。(図1)

18,TracerCam本体にてMENU>WiFi(無線LAN)>WiFiをオンにする>設定モードに移動し、画面にQRコードを読み込ませます。

(10cmほど画面から離れてQRコードを画面に映してください)

19,「セット成功」と本体画面(図2)に表示されたら、ネットワーク設定は完了となりますので、QRコードが表示されているポップアップを閉じてください。(図1右上の青枠)

図1



図2



# 4、TC Server(TCサーバー)に TracerCamを登録・接続する



1,TC Server(TCサーバー)起動後、をクリックして「Setup (設定)」ページを開きます。

2,カメラ設定>登録を選択してください。(右図)

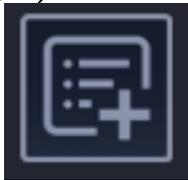


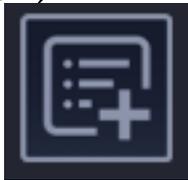
# 4、TC Server(TCサーバー)に TracerCamを登録・接続する



3, をクリックすると、“New Add Camera”にTracerCam IDが表示されます。(図1)

4,表示確認後に、“Channel”に表示されています”None”をクリックし、登録したいチャンネルを選択してください。(図2)



5,選択後、をクリックすると、“Camera List”にTracerCamが追加されます。(次ページ図3)

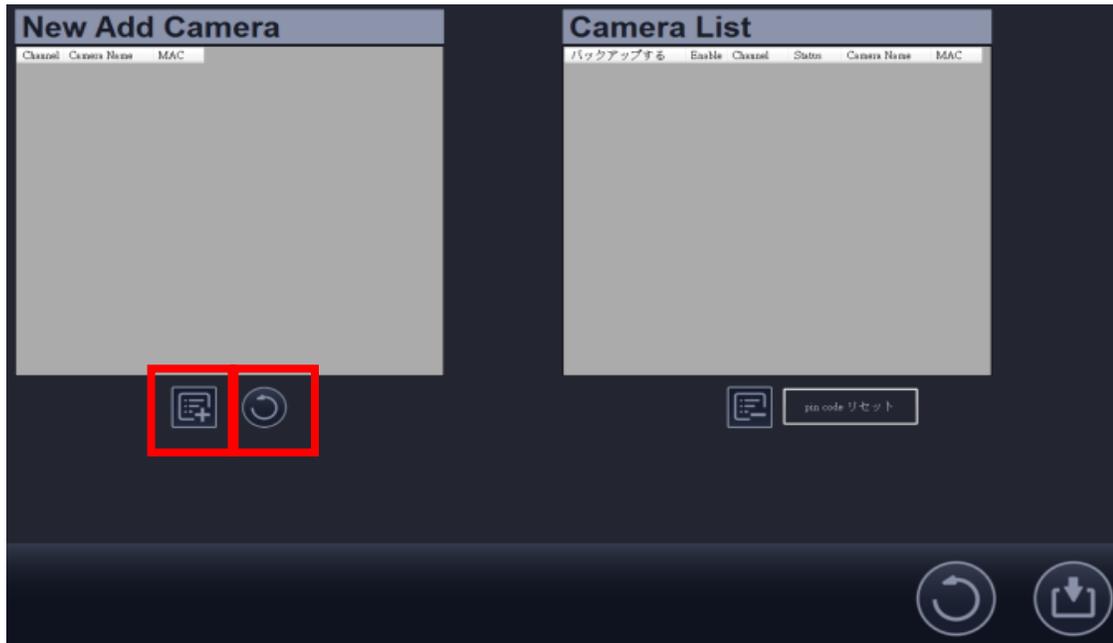


図1

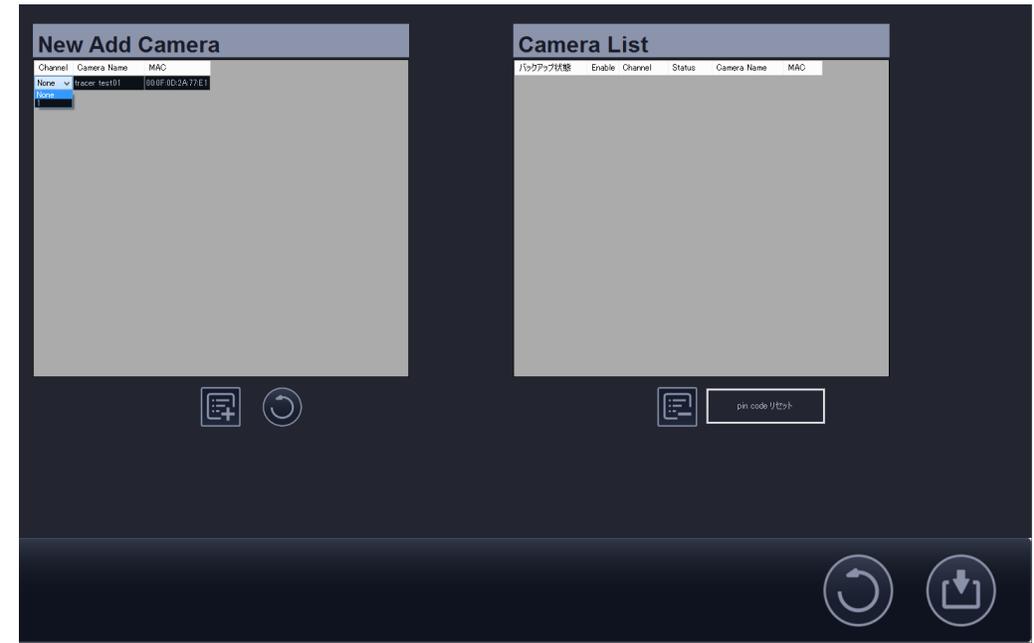


図2

# 4、TC Server(TCサーバー)に TracerCamを登録・接続する

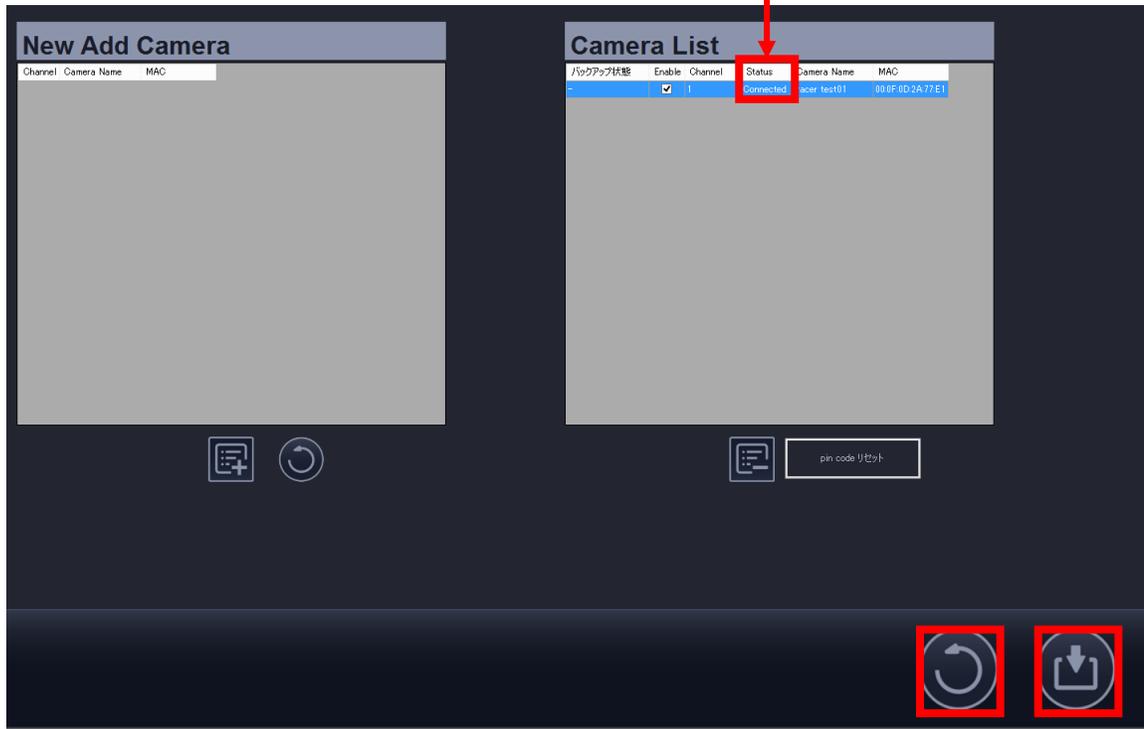
6,  をクリックし、設定を保存してください。

7,保存してから数秒後、右下の  をクリックすると、Statusが **Disconnected**から**Connected**に切り替わります。

8,これでTracerCamの登録・接続は完了です。

左上のメニューより  をクリックすると、ライブ映像を確認できます。

図3



# 【補足】TC Server(TCサーバー)のネットワーク設定

- TC Server(TCサーバー)を使用するには、固定のIPアドレスが必要となります。

お使いのコンピュータが非固定のIPアドレス(DHCP)の場合、DDNSをお客様にご用意していただく必要があります。

※DDNS提供会社と別途契約が必要な場合があります。あらかじめ、提供会社への確認をお願いします。

※DDNS設定方法は、お使いのルーターのユーザーマニュアルを参照してください。

# 【補足】TracerCam本体の取扱い上の注意事項

※フリッカーにつきまして

- 電源には”ヘルツ”という周波数があり、これが蛍光灯の点滅回数に影響を与えています。
- 電源の周波数は静岡県富士川と新潟県の糸魚川を境目に分かれ、西日本は60Hz 東日本は50Hzとなります。
- 蛍光灯はこの倍の周波数で発光しているので、東日本では1秒に100回、西日本では1秒に120回点滅をしています。
- これをフリッカー現象といい、周波数帯が異なると映像にちらつきが発生する事があります。
- フリッカーレス設定は、MENU>その他の設定>フリッカーレスより、下赤枠を参照して選択してください。

- ・東日本で使用する場合 → 50Hz
- ・西日本で使用する場合 → 60Hz
- ・屋外で使用する場合 → off

※ライブビュー(ライブ映像)につきまして

- ライブビューは、WiFiや携帯等の通信手段を使って転送を行っております。
- 従って、通信の電波状況等によっては画像の遅延、乱れ、切断等が起こる可能性があります。

(本体のSDカードに同時録画される映像は影響を受けません)